

令和 7 事業年度

計 算 書 類

- ◇ 貸借対照表 [様式第一号]
- ◇ 損益計算書 [様式第二号]
- ◇ 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 3 1 日



社会医療法人財団 池友会

様式第一号

法人名：社会医療法人財団 池友会
所在地：福岡県福岡市東区和白丘2丁目2番75号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	19,165,144	I 流 動 負 債	4,431,889
現金及び預金	10,846,331	買掛金	1,209,799
事業未収金	7,574,642	1年内返済予定長期借入金	333,600
たな卸資産	489,116	リース債務	123,149
前渡金	1,363	未払金	1,118,518
未収入金	169,086	未払費用	646,133
その他の流動資産	170,878	未払法人税等	422
貸倒引当金	△ 86,272	未払消費税等	34,801
II 固 定 資 産	60,495,513	預り金	290,879
1 有 形 固 定 資 産	16,866,315	前受収益	7,017
建物	7,635,769	賞与引当金	667,571
構築物	111,636	II 固 定 負 債	2,892,990
医療用器械備品	2,688,910	長期借入金	54,800
その他の器械備品	364,497	リース債務	74,242
車両及び船舶	18,493	退職給付引当金	2,763,948
建設仮勘定	77,354		
土地	5,772,265	負債合計	7,324,879
リース資産	197,391	純資産の部	
2 無 形 固 定 資 産	461,352	科 目	金 額
ソフトウェア	447,770	I 積 立 金	65,156,020
その他の無形固定資産	13,582	設立等積立金	5,000
3 そ の 他 の 資 産	43,167,846	繰越利益積立金	65,151,020
投資有価証券	41,063,087	II 評価・換算差額等	7,179,758
役職員等長期貸付金	267,757	その他有価証券評価差額金	7,179,758
長期前払費用	264,093		
その他の固定資産	1,609,480	純資産合計	72,335,778
医業外貸倒引当金	△ 36,571	負債・純資産合計	79,660,657
資産合計	79,660,657		

様式第二号

法人名：社会医療法人財団 池友会
所在地：福岡県福岡市東区和白丘2丁目2番75号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		44,944,058
2 事業費用		
(1)事業費	42,581,281	
(2)本部費	508,240	43,089,521
本来業務事業利益		1,854,537
B 収益業務事業損益		
1 事業収益		18,874
2 事業費用		13,886
収益業務事業利益		4,988
事業利益		1,859,525
II 事業外収益		
受取利息及び配当金	1,042,190	
有価証券売却益	1,461,476	2,503,666
III 事業外費用		
支払利息	11,044	
有価証券売却損	31,636	42,680
経常利益		4,320,511
IV 特別損失		
固定資産売却損	5	
固定資産除却損	8,903	8,908
税引前当期純利益		4,311,603
法人税・住民税及び事業税	422	422
当期純利益		4,311,181

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

- ・該当事項はありません。

2 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

- ・投資有価証券 時価のあるもの

決算期末日の市場価格に基づく時価法（評価差額は、純資産直入法により処理）

時価のないもの

移動平均法による原価法

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・最終仕入原価法による原価法

3 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は次のとおりです。

建物	2年～47年
構築物	2年～50年
医療用器械備品	2年～15年
その他器械備品	2年～20年
車両運搬具	2年～6年

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法。

ソフトウェアについては、利用可能期間（5年）に基づく定額法によります。

③リース資産（所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産）

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法。

4 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

②賞与引当金

職員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しています。

③退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末日において発生していると認められる額を計上している。なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しています。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

- ・消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用しています。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

- ・補助金等の会計処理

固定資産の取得に係る補助金等については、交付決定があった会計年度に一括して収益として計上しております。なお、これらの補助金に関して圧縮記帳は行っておりません。

7 重要な会計方針を変更した旨等

- ・該当事項はありません。

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

①資産及び負債のうち収益業務に関する事項

- ・不動産賃貸業

資 産	178,860千円
負 債	2,247千円

②収益業務から一般会計への繰入金の状況に関する事項

- ・一般会計への繰入額 5,000千円

9 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供されている資産】		【対応債務】	
科 目	金額（千円）	科 目	金額（千円）
建 物	1,585,546	長期借入金	388,400
構築物	6,899	合 計	388,400
土 地	968,967		
合 計	2,561,412		

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

- ・記載すべき該当事項はありません。

11 重要な偶発債務に関する事項

- ・該当事項はありません。

1 2 重要な後発事象に関する事項

- ・該当事項はありません。

1 3 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

①基本財産の増減額およびその残高

(単位：千円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土 地	1, 497, 690	-	-	1, 497, 690
合 計	1, 497, 690	-	-	1, 497, 690

②有形固定資産の減価償却累計額

3 1, 3 5 6, 1 7 9 千円

③補助金等の内訳並びに交付者、貸借対照表等への影響額

(単位：千円)

内 訳		交付者	金額	計上区分
運 営 費	医療機関等賃金支援補助金	福岡県	77, 155	事業収益
	医療従事者勤務環境改善促進費補助金	福岡県	49, 040	事業収益
	医療機関等物価高騰対策支援金	福岡県	37, 589	事業収益
	臨床研修費等補助金	福岡県	28, 763	事業収益
	救急医療施設等施設整備費補助金	福岡県	9, 457	事業収益
	新人看護職員研修事業費補助金	福岡県	4, 627	事業収益
	看護師の特定行為に係る指定研修機関運営事業補助金	厚労省	3, 197	事業収益
	がん診療連携拠点病院等機能強化事業費補助金	福岡県	3, 103	事業収益
	特定行為研修推進事業費補助金	福岡県	2, 100	事業収益
	電子処方箋導入促進費補助金	福岡県	1, 939	事業収益
	特定求職者雇用開発助成金	福岡労働局	1, 750	事業収益
	その他	福岡県他	1, 339	事業収益
合 計			220, 059	